

# 広報 ふだい



普代小入学



子ども園卒園



子ども園卒園

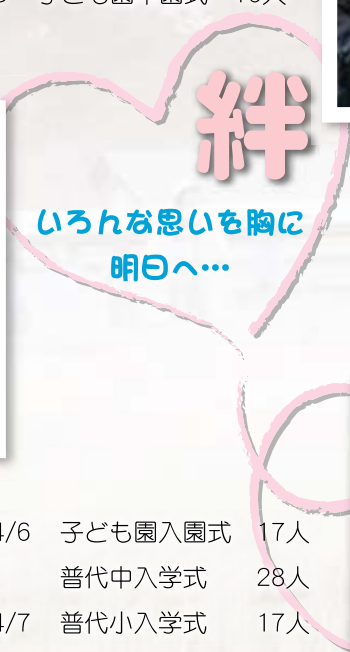
普代小卒業



- 3/14 普代中卒業式 29人
- 3/17 普代小卒業式 27人
- 3/23 子ども園卒園式 16人

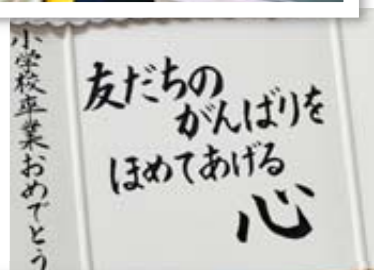


普代中卒業



## 絆

いろんな思いを胸に  
明日へ...



小学校卒業おめでとう

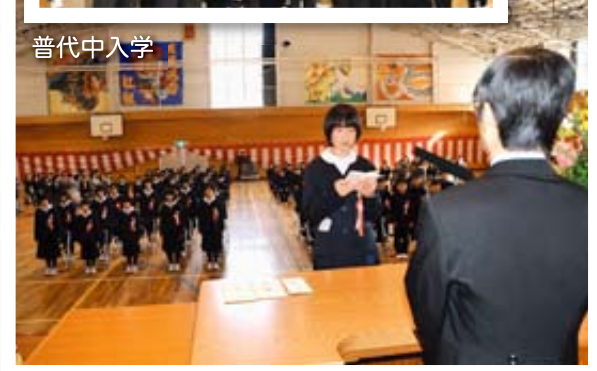


普代小卒業

- 4/6 子ども園入園式 17人
- 普代中入学式 28人
- 4/7 普代小入学式 17人



普代小卒業



普代中入学



普代中卒業



子ども園入園

### 今月の内容

証屋村長の施政方針演説、24年度予算 .....	2～9	声・お便り、イラスト展 .....	16～17
新消防団長に三船さんほか村の話題 .....	10～11	くらしの情報、戸籍の窓 .....	18～19
みんなのひろば、村内の人の動き .....	12～15	巻末レポート「復活養殖ワカメ」 .....	22～23

震災前にも増した村づくりに向け

# 復興事業を強く推進!



## スピード感をもって実行

平成24年第2回村議会定例会が3月6日から9日までの間の3日間開かれ、24年度の予算など27議案が原案通り可決されました。初日の施政方針演述で梶屋伸夫村長は「強く豊かな水産業の再生と諸復興事業に強く取り組む」と所信を表明。復興元年にあたる24年度の具体的な考えを明らかにしました。震災前にも増した村の再生、発展を目指した施政方針演述の主な内容や、予算などについてお知らせします。(2ページ9ページ)

養殖施設や市場も復旧され、ワカメも順調に採り終わりました(4月10日=太田名部漁港)



昨年3月11日に発生した東日本大震災は、村民8名の尊い命を奪うとともに、漁船538隻の流出・損壊、建物176棟の全壊、養殖施設の全てがガレキと化し、漁業関係施設に未曾有の被害をもたらしました。改めて、犠牲になられた方々から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

私は、村長就任以来、当面の最重要課題である水産業の生産・加工・流通の一体的な復旧を図るため、漁業協同組合はもとより漁業者の皆様との積極的対話に心掛け、その現状と課題の把握に努めながら、村での対策はスピード感をもって実行し、国・県の支援が求められる課題は国の現地対策本部や、県の復興局へ強力な要請を行うなど、一日も早い回復と被災者の生活の再建に取り組んできました。

いまだ、対応に遅れのある課題もありますが、漁協市場の早期再開、全ての設置漁場の操業の再開、漁船確保の推進によるアワビ漁の再開、養殖施設675台の再設置など、関係者のご協力により、着実に復旧が進み、24年度からは、いよいよ本格的な復興にも立ち上がる段階に至ったと考えています。

### 施策 1

**村復興計画に基づく東日本大震災からの復旧・復興の施策**  
震災からの復旧・復興事業では、共同利用漁船や定置網、養殖施設に支援するほか、漁港関連施設の復興整備や漁港整備、津波防災対策や防災顕彰碑の建立を進めます。

#### 冷凍冷蔵加工施設を再整備

震災ガレキの処理事業は、24年3月で仮置場での分別作業を終了し、24年12月にはその最終処分(7800万円)を含め、全てのガレキ処理を完了します。

水産業の復旧・復興事業は、共同利用漁船(30隻、3億2000万円)、定置網(4力統、3000万円)、養殖施設(400台、8000万円)、個人漁業者等加工場(30棟、村単補助、3000万円)の再建の支援を23年度に引き続き行うとともに、漁船保全修理施設(ドック、2億円)の新設を支援します。

なお、種苗生産施設(1億1300万円)、冷凍冷蔵加工施設(8億5200万円)、水産鮮度保持施設(製氷、7400万円)、漁業用作業保管施設(漁業者共同利用倉庫など9棟、8700万円)などの再整備に

#### 水産業協同施設を復興整備

さけ・ます種苗生産施設(ふ化場)は、村内では優良稚魚の育成に適した地下水量の確保などが難しいことから、田野畑村明戸地区での2村集約設置による24年度上半期の整備について、県、田野畑村、両漁協との協議を続け、その実施に取り組ま

す。

また、水産業全体の復興を促進させ、将来にわたる村内雇用の拡大と若者の定住、村内経済の向上に資するため、水産業共同利用施設復興整備(10億3600万円)を実施するとともに、復興ふれあい駅前広場公園整備(5000万円)や海産物等販路拡大・販売促進事業(1800万円)を行い、復興効果の波及拡大

#### 堀内・沢地区に避難階段を設置

に努めます。

復興関連道路整備は、村道上の沢線改良(8000万円)、避難路整備は堀内・沢地区での海岸避難階段設置(5300万円)、漁港安全機能強化は、白井漁港改良(7000万円)を、さらには小学校の避難路や防災備蓄倉庫(1100万円)の整備なども行い、災害に強い村づくりを進めます。

なお、東日本大震災大津波から村民の生命・財産を守り、被害を最小限にとどめた普代水門などの建設に尽力された、故和村幸得氏の「防災顕彰碑」と、津波に対する意識を永遠に伝えるための「東日本大震災津波記念碑」の建立は、23年度事業で設計を終え、24年度に建設委員会を設置し、その建立に取り組んでいきます。



施設改修のあり方などの検討を深め、くろさき荘の黒字経営に努力します



特産品の開発に取り組みます。写真は養殖コンブの未利用部分で作った普代村こんぶ餛飩



各種スポーツ教育を開催し、生涯スポーツの充実を図ります(柔道競技)



子育て支援室の増築が予定される「はまゆり子ども園」

## 施策 2

### 教育・スポーツ・文化の振興と交流活動の拡大 活力ある産業を育てる施策

幼・小・中児一体の教育を充実させ、社会教育、生涯スポーツ、芸術文化の振興を図ります。また、各種産業の活性化を図り、担い手確保に努め、所得向上を目指します。

#### 幼・小・中一体の教育を充実

普代村の未来を担う子どもたちが、たくましく社会に羽ばたいていくよう、幼・小・中一体となった教育の充実に努めるとともに、村民の皆様が生涯にわたり学び続けることができるよう、その機会の充実に努め、また、村内外の交流活動の活発化にも一層取り組みを進めます。

開設2年目となる「はまゆり子ども園」は、子育て支援室の増築(860万円)を行うとともに、保育士を増員し保育の質的向上に取り組めます。

学校教育は、教育委員会が推進する小・中一貫教育体制の整備に取り組むとともに、その一貫校の整備のあり方・手法などについて構想委員会での検討促進に努めます。また、学力向上などに資する村営塾やサタデースクール事業などの充実にも取り組めます。

り組みます。

#### 生涯スポーツなどを推進

社会教育は、やりがいや生きがいを実感できる学習活動の推進により、その成果が地域づくりへの参画促進にも繋がることから、多種多様な機会を提供するよう取り組みます。また、生涯スポーツの一層の推進を図るため、スポーツ教室など開業事業(村270万円、クラブ事業790万円)を充実させます。

文化・芸術などの振興は、地域の個性や魅力の創出、郷土愛の醸成、観光振興などにも資することから、県の無形文化財に指定された鶴鳥神楽の保存伝承活動などを継続するとともに、各種文化団体などの育成強化のため、その活動助成制度(100万円)を創設し、活動の活性化に取り組めます。

広範な地域との交流拡大は、本村

太田名部漁港は長期整備計画に沿った沖防波堤工事(3億5000万円)を継続します。また、急務となつている黒崎、沢、堀内漁港の港内静穏度の確保についても、24年度から震災復興交付金事業を活用して実施できよう、その採択に強く取り組みます。

#### 営農支援員を配置

農業は、園芸作物の拡大のためパイプハウスの整備支援などを継続し、新たに農家営農支援員を村単独(160万円)で配置します。

林業は、しいたけ生産の安定化と担い手育成のため、ホダ木造成や将来的な原木確保に資するコナラ造林への村の助成率を引き上げ、その促進に取り組むとともに、将来を担う子どもたちが海の環境を守る森の育成の重要性などを学習できるように、B&G財団事業の「海を守る植樹教育事業」に応募し実施に努めます。

#### 特産品の開発を研究

商業は、地元消費の拡大のためプレミアム付商品券補助(100万円)



震災で昨年中止だった海産まつり(仮称)を復活させます

を行うとともに、買い物弱者への買い物支援と新たな特産品の開発研究などを支援する委託事業(830万円)を拡充して実施します。また、経営安定化支援策として中小企業振興資金預託事業(1000万円)を継続し運転資金などの円滑な確保を図ります。

#### 普代駅前広場を再整備

観光振興は、ふだいまつり、まるごと海産まつり(仮称)、緑の村こどもまつりなどへの積極的な支援を

行い、観光情報などの発信と誘客の拡大に努めます。また、普代駅前広場の再整備を予定するとともにアンテナショップの充実を図るなど、三

を見直すきっかけにもなり、新たな視点に立った村づくりにも重要です。友好町村の盟約を交わした矢巾町との交流事業の一層の推進と、秋田県三種町などとの観光物産イベントでの交流の拡大を図ります。

#### アワビとナマコの放流を拡大

活力ある産業を育てる施策としては、本村の農林水産業、商工業、観光業の各産業を活性化し、競争力も高める6次産業化を推進し、地場産品の高付加価値化と経営体の強化などを図るとともに、生産基盤の整備や後継者・担い手確保対策に努めながら村の活力回復や村民所得の向上を期します。

水産業は、震災復旧・復興事業を強力に推進するとともに、磯資源の将来的な安定化に資するためアワビとナマコの放流拡大事業(1000万円)を稚貝などの確保が可能な範

陸鉄道の再開やいわてDC(観光イベント)、東北観光博による増客に適切に対応しつつ、村内経済への波及効果の拡大に努力します。

北山崎への遊歩道やまついそ公園の復旧は24年度から実施となりますので、その促進について国や県と連携した取り組みを行います。

#### くろさき荘の黒字経営に努力

国民宿舎くろさき荘は、その経営収支が復興需要効果により23年度は黒字に転換します。この状況の継続に努めるとともに、施設の存続の必要性を村民の皆様と共有をし、運営主体の移行の手法やさんりく基金活用事業での今後の経営のあり方の調査結果と新館の耐震診断結果を踏まえた施設改修のあり方などについて検討を深め、その具体的な方針の決定に取り組めます。

雇用対策は、水産加工や福祉分野での拡大が着実に図られるよう支援を強化するとともに、村でも、三陸沿岸道路用地受託事務や震災復興事務への事業費支弁を活用した人員確保を図るとともに、県基金を活用した緊急雇用対策事業(4840万円)など、総合的な雇用対策の充実を進めます。



住民の皆さまへの対応など、役場職員の資質の向上に取り組みます



防災行政無線のスピーカーなど機器のデジタル化を図り、難聴解消に取り組みます



堀内地区に村営住宅2棟を建設し、住宅など生活環境の整備に努めます



30床の増床の工事が進む特別養護老人ホーム「うねとり荘」(鳥居地区)

### 施策 3

#### 保健・医療・福祉の充実、環境保全対策や生活環境の充実、行財政改革を推進する施策

保健・医療・福祉が一体となった取り組みを推進し、福祉施設を充実させ、再生可能エネルギーの活用や生活環境を整備し、職員の資質向上などに取り組みます。

#### 子育て世代の負担軽減

村民の皆様が心身ともに健やかな暮らしを送ることができるよう、健康づくりや介護予防の充実などに保健・医療・福祉が一体となった取り組みを推進します。また、子どもを安心して産み育てることができ、高齢者や障害者などの社会参加も図られるとともに、支え合いと助け合いの活動などがより推進されるよう取り組みます。

保健・医療活動は、特定健診の受診率の向上のため新たに検診一部負担の免除を行い、インフルエンザ、ヒブ、肺炎球菌などの予防接種の無料化を継続し、乳幼児の予防接種につきましても、予防接種のガイドラインに沿って個別接種とし、委託医療機関を久慈市内医院などにも拡大し接種を受けやすくします。このことにより、接種者は掛かり

つけの専門医療機関で、より安全に予防接種を受けることが可能となります。また、患者輸送バスを更新(330万円)し安定運行に努めます。高齢者保健福祉は、生活支援ハウスの改修工事支援(800万円)を行うとともに、24年6月からのうねとり荘の80床体制の円滑な運営に資する助言などに努めます。また、24年4月から事業開始する普代村シルバー人材センターの活動支援(250万円)を行い、高齢者の生きがい活動の充実にも取り組みます。子育て支援などは、中学生までの医療費やまゆり子ども園の保育料の無料化、特定不妊治療費の村単助成などを継続するとともに、子育て支援室の充実も図り、総合的な子育て世代の負担軽減に努めます。

#### 堀内に村営住宅を建設

本村の素晴らしい自然環境を守つ

#### 協働の村づくりへ職員資質向上

時代の変化に対応した新たな普代村を創造していくためには、村民と行政との協働の村づくりがますます重要です。各自治会などと景観形成などの地域協働参画事業を推進しながら、環境、福祉、防災などさまざまな分野への住民活動の輪の拡大と活性化を図る取り組みを進めます。行政改革は、地方分権を踏まえた地域主権改革への対応や村民の皆様

#### 防災無線をデジタル化更新

消防防災の充実、東日本大震災の教訓を基にした地域防災計画の見直しを完了するとともに、その防災力強化の具体的な取り組みを徹底します。また、普代分署の救急車への人工蘇生オートパルスと半自動除細動器の更新(事業費520万円)を村単事業として実施します。情報連絡体制は、23年度からの全部繰越となる防災行政無線災害復旧(2億9700万円)を24年度中に完了させ、デジタル化を含め施設の充実と安定運用に努めます。

の満足度の向上のため、行政組織、事務事業の見直しを進め、さらに職員の資質向上、民間活力の導入などを積極的に推進します。特にも、役場においていただくお客様が安心して気持ちよく用件を済ませられるよう職員の接遇改善に取り組みます。財政運営は、国、地方とも等しくその厳しさが続く中、当面の震災復興事業優先の下では、一般の投資事業向けの財源確保に不透明な面があります。7月の普通交付税の確定後に確実なる財源捕捉をもって諸事業の再調整を行うなどし、財政の健全化が図られる運営を徹底します。広域的な行政需要に対応する広域連合等行政は、その効率化と施設の充実に取り組むこととしており、久

ていくため温室効果ガスの排出削減や資源循環対策などに着実に取り組めます。また、定住促進のための村営住宅の整備や水道施設の改修、汚水処理の普及拡大、生活道路などの整備、情報連絡施設の充実などにも取り組みます。

廃棄物対策は、一般ゴミの減量化が急務であり生ゴミ処理器の購入助成や資源リサイクル活動助成を行います。また、容器包装プラリサイクルモデル事業を実施し、新たな分別収集体制への移行準備にも努めます。

再生可能エネルギーの活用は、24年3月以降の本村の事業費枠の決定を受け、国保診療所や管理センターなどへの太陽光発電施設などの設置に補正予算対応で順次取り組みます。住宅等生活環境整備は、堀内地区での村営住宅建設(2500万円)を実施するとともに、住宅リフォーム推進事業の創設を行い居住環境改善に努めます。

慈地区火葬場整備(11億500万円・繰越含み)や岩手北部ゴミ焼却施設予定地での環境アセス事業などの推進に構成市町村と共に取り組みます。

復興元年たる24年度は、東日本大震災津波からの水産業の復興・復興に、優先的かつ集中的に取り組みながら、普代村が将来に向かって震災前にも増して、教育、保健・医療・福祉の充実が図られ、また、産業・経済の活性化により村民所得の向上と若者の雇用の拡大、定住などが図られるよう、村民の意見や提言なども幅広く伺いながら実効性ある施策を着実に推進していかねばなりません。私どもには、明治・昭和の天津

波や幾多の大災害から村を蘇らせ、更なる発展を実現してきた誇り高き先人の血が脈々と流れております。今こそ、先人の不屈の精神に恥じぬよう、「真に豊かで、真に強く、真に安全・安心な村」を創造していくため、あらゆる人的・物的資源を連携と協働で生かし合い、村の秘めたる底力を発揮し、村民一丸となって真の復興に立ちあがるべきであります。私も、その先頭に立って最大限の努力を尽くす決意です。

平成24年度の村づくりの基本となる当初予算が、3月定例会で決まりました。一般会計当初予算は46億2,800万円（前年度比95.0%増）で、過去最高額となりました。本年度は東日本大震災の復旧、復興事業の推進のため漁業関係の復旧支援など24億648万円を盛り込みながら、震災にも増した村づくりを進めます。

**災害復旧費に16億円**

主な歳出は、総務費が三陸鉄道災害復旧補助金などで11億9,305万円（223.5%増）、土木費は1億5,607万円（81.9%増）、震災の復旧、復興事業を盛り込んだ災害復旧費は16億4,953万円（14万5,233%増）となりました。

6特別会計の予算総額は9億1,830万円（同2.7%増）となっています。

**交付税は57.3%増**

一般会計予算は、村の基本的な仕事に充てるお金のことで、歳入と歳出に区分されます。

主な歳入は、国から交付される地方交付税が21億5,957万円（前年度比57.3%増）と大幅に増えました。村債は2億1,880万円（同28.7%減）、国庫支出金9億2,277万円（同79.8%増）、繰入金は、国庫支出金を東日本大震災復興交付金基金として積み立て、震災関連予算に充当するため取り崩し、8億1,807万円（同306.4%増）となりました。

# 過去最高46億円 全力で震災復興

各漁港の水産加工共同利用施設の整備や共同利用船、養殖施設の復旧支援など24億円盛り込む



堀内では養殖ワカメの収穫で仮設作業場を共同利用 (4/10)



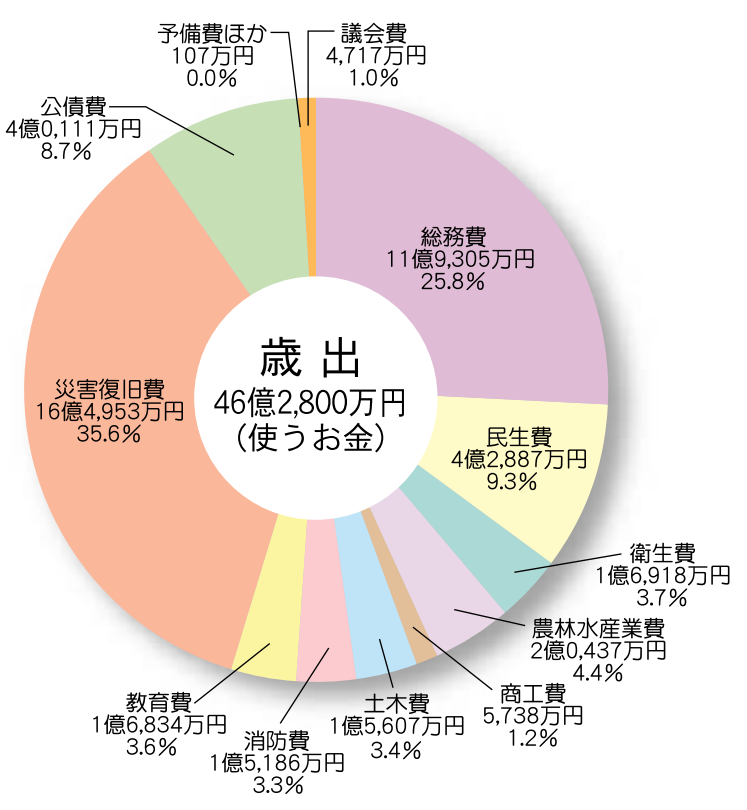
養殖ワカメの塩蔵加工が行われた太田名部市場 (4/10)

## 震災復興事業予算額

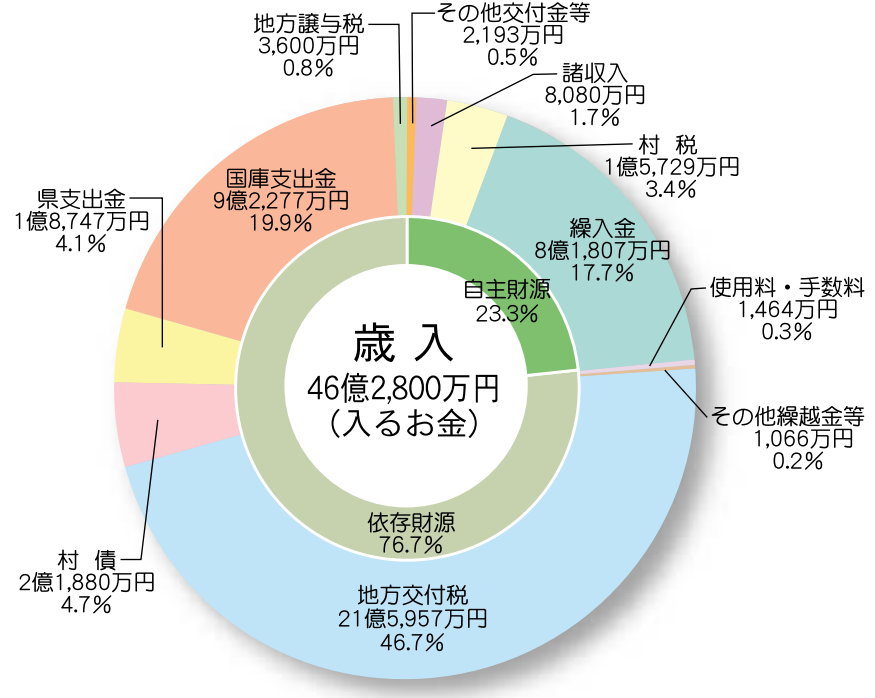
事業内容	予算額(万円)
各漁港の水産加工共同利用施設の整備支援	11億6,202
がれきの分別や搬出	7,790
共同利用船や共同利用施設、養殖施設の復旧、復興支援	7,000
白井漁港の改修工事	7,000
まついそ公園と沢漁港付近の避難路の整備	5,250
村内外のイベントでの海産物の販路拡大や販売の促進	1,800

## 用語の説明（歳出）

- 総務費……村長や議会議員、職員などの人件費や財産管理、地域振興などに使うお金
- 民生費……高齢者や障がいを持った人、児童の福祉推進に使うお金
- 衛生費……ごみ、し尿の処理や健康増進事業に使うお金
- 農林水産費……農林水産業などの振興に使うお金
- 商工費……商業や観光の振興などに使うお金
- 土木費……道路や公園、公営住宅の整備などに使うお金
- 消防費……普代分署や消防団の運営など、消防活動や救急活動に使うお金
- 教育費……小・中学校の管理運営や施設整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金
- 災害復旧費……東日本大震災など災害の復旧に使うお金
- 公債費……公共事業などの財源に借りたお金の返済に使うお金



## 歳出の構成比



## 歳入の構成比

## 特別会計予算額 ( )内は前年度比

事業	金額(万円)	前年度比
総額	9億1,830万円	
国保事業	4億7,600万円	(3.9%)
国保診療施設事業	2億660万円	(2.9%)
簡易水道事業	7,890万円	(△13.1%)
休養施設事業	1億1,070万円	(13.3%)
漁業集落排水事業	2,210万円	(1.4%)
後期高齢者医療事業	2,400万円	(△1.6%)

## 用語の説明（歳入）

- 地方交付税……国から交付されるお金
- 村債……国から借りたお金
- 県支出金……事業を行うための県からの補助金
- 国庫支出金……事業を行うための国からの補助金
- 地方譲与税……国税として徴収され、そのまま国から市町村などへ与えられたお金
- 諸収入……村の預金利息や貸付金の元利収入
- 村税……村民税や固定資産税など皆さんから集めたお金
- 繰入金……財源を確保するため村の預金から取り崩したお金
- 使用料・手数料……住民票などの証明書の発行のために納められたお金
- その他繰越金等……前年度から繰り越されたお金

# 消防団長に三船隆久さん ——小屋敷さんは勇退

小屋敷亮二郎村消防団長（73〃鳥居）が3月31日付けで勇退し、後任に三船隆久副団長（60〃中央区）が就任しました。4月2日には役場で新消防団長の辞令交付式が行われました。



堅く握手を交わす三船新団長(左)と小屋敷前団長(役場)

三船新団長は「重責を担うことになりましたが、これまで団が築き上げてきた歴史を引き継いで、無火災の継続と災害防災に努めていきたい」と就任に当たり抱負を述べました。任期は平成24年4月1日から26年3月31日までです。小屋敷前団長は昭和35年に消防団に入団。平成10年に本部長を経て、同20年には副団長として団長を補佐してきま

した。その後4年間、村民の生命財産を守るため日夜尽力され、東日本大震災の際も消防団のトップとして団をまとめ、捜索活動や復旧活動に尽力されました。新しく副団長には中村好宏さん（70〃中央区）が就任しました。

## サカモトミュージックスクールが寄付 東京で復興支援コンサート開幕



復興支援チャリティーコンサートの模様（東京＝同スクール提供）

「サカモトミュージックスクール」校長で世界的にも音楽家としても名高い坂本博士さんの東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを兼ねた同スクール創立43周年記念コンサートが4月1日、東京銀座プロツサム中央会館で開かれ、野田村、普代村、田野畑村の3村合同合唱団・コーラスライオット風（金子泰子代表）のメンバー13人が参加しました。



寄付金を手渡す金子代表(左)

「サカモトミュージックスクール」校長で世界的にも音楽家としても名高い坂本博士さんの東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを兼ねた同スクール創立43周年記念コンサートが4月1日、東京銀座プロツサム中央会館で開かれ、野田村、普代村、田野畑村の3村合同合唱団・コーラスライオット風（金子泰子代表）のメンバー13人が参加しました。

4月2日には、金子代表が役場を訪れ、榎屋伸夫村長に寄付金を手渡しました。坂本さんは、43年前三陸大津波を題材にした自身創作のミュージカル取材のため普代を訪れたゆかりのある人物。一昨年の6月26日には、小学校統合記念事業として「ふれあいコンサート」を開いたり、昨年12月3日には、スクールのレディースコーラスの皆さんらと村での復興コンサートを開きました。坂本さんは「東京のコンサートでまた交流ができ、皆さんの姿を見ていただけで感激でした。これからも皆で応援し続けま」と話していました。

### 義援金・支援金、ふるさと応援基金 （2月16日～3月31日分、敬称略）

- ▶イトウイサオ5,000円▶平成24年還暦を祝う会代表大上和吉5万円▶岩手県町村会（内陸町村、同会）162万2,000円▶岩手県町村会（都道府県町村会、町村など）846万9,175円▶サンエイ株式会社代表取締役西川忠5万円▶匿名200万円▶ホンマアツシ3万円▶岩手県看護連盟東北地区支部長松村トモエ3万円▶イトウイサオ5,000円▶クワシマシゲスミ2万円▶オノトシコ8,320円▶株式会社アーネストワン100万円▶サカマキユウイチ5,000円▶匿名100万円▶小林晴恵3万円▶檜山順一3万円▶三田地辰彦10万円▶三田地成幸10万円

これまでの合計額 **69,212,176円**

※義援金は被災者への義援金として、支援金などは被災者漁業再建助成金や復興支援事業などに活用しています。

### 5地点とも基準値以内 放射線量の測定結果

福島第1原発事故に伴う放射線物資対策として、村は村内の3地点で空間線量率を測定しています。測定場所は、普代小、普代中、はまゆり子ども園、B&G海洋センター、ふれあい交流センターの5カ所です。結果は村ホームページで公表しています。

- 村内5地点での放射線量の測定結果
- ▶日時…4月13日(金) 9:30～10:30 (晴れ、気温14度)▶場所・測定結果…①はまゆり子ども園園庭0.06μSv/時(地表50cm) ②普代小学校校庭0.08μSv/時(同)③普代中学校校庭0.10μSv/時(地表1m)④B&G海洋センター0.07μSv/時(同)⑤ふれあい交流センター0.10μSv/時(同)▶測定器…日立アロカメディカル株式会社製NaIシンチレーションサーベイメータ（空間放射線量計）

※μSvはマイクロシーベルト、国の基準は毎時0.23μSv。4月13日以外の定期調査でも平均0.08μSv/時でした。

## 最新設備で防災拠点に 高機能消防司令センターが完成



センター内を見学する榎屋村長(右端)ら

久慈消防本部（松野下富則消防長）の高機能消防司令センターが完成し、竣工式が3月21日、久慈市長内町の市防災センターで行われました。洋野町、久慈市、野田村、普代村の久慈広域4市町村長や消防関係者ら約50人が出席。久慈広域連合長の山内隆文市長は「久慈広域6万5千人の安全・安心のため、最新のシステム」

## 消防防災用の活動車を購入



国の補助金を活用して購入した消防防災活動車

村は東日本大震災で被害にあった消防防災用活動車を新しく購入しました。車両はワンボックスタイプの軽車両で、国の消防防災施設災害復旧費補助金を活用し購入価格は179万円でした。同車両の交付式は3月27日、役場庁舎前で行われ、榎屋伸夫から村消防団に引き渡されました。

ため、同連合が国の消防防災施設災害復旧費補助金を活用し、事業費3億6645万円で購入しました。新機能としては、固定電話や携帯電話からの通報者の所在地が瞬時に分かるほか、消防車両にも送信され、最短で現場に到着できる機能や、指令台の操作を通し、市町村の防災行政無線で消防団に出動命令が出せる機能も東北で初めて備えました。



最新設備を備えたセンター内

テムのもと一層消防体制の強化に取り組みます」と式辞を述べ、榎屋伸夫村長ほか同連合管内の首長らがテープカットをしました。同指令センターは震災で久慈消防署野田分署が被災し、通信指令に支障が出るなどしたため、同連合が国の消防防災施設災害復旧費補助金を活用し、事業費3億6645万円で購入しました。新機能としては、固定電話や携帯電話からの通報者の所在地が瞬時に分かるほか、消防車両にも送信され、最短で現場に到着できる機能や、指令台の操作を通し、市町村の防災行政無線で消防団に出動命令が出せる機能も東北で初めて備えました。

おとうさん  
おかあさん  
あのね... 299



たいきくん (左) とさやちゃん  
(はまゆり子ども園さくら組)

のだぐちたいきくん (野田口太希・5歳) から父・秀一さん、母・さつきさんへ

おやすみのひにみんなでサッカーするのがたのしいな！ おとうさんはキャッチボールをしてくれたり、みんなをはちのへにつれていって、おもちゃをかってくれるね。ありがとう！

おかあさんは、いつもはやおきしてほくたちのごはんをつくってくれるね。びょういんにいったとき、たくさんえほんをよんでくれてありがとう！

へんざさやちゃん (片座早彩・5歳) から父・直樹さん、母・幸希さんへ

おうちでよるにカラオケをするのがたのしいな。やさしいおとうさんは、いつもジェロをうたってもりあげるね。おあきになったら、パパみたいな大工さんになりたいな。

おかあさんのつくるマーボードウフはとってもおいしいから、だいすきだよ！ またみんなで野球をしようね！

☆今月から「普代自慢の味」を紹介します。

上神田精肉店特製  
こんぶ入り『特製・生まれ』



特製・生まれ 350ml 1本 500円  
180ml 1本 300円



携帯電話、インターネットからも注文できます。



「食肉を通して、皆さまの楽しく健やかな暮らしに貢献したい」と話す店主の上神田敬二さん

ふだいの昆布で  
お肉もよろこんぶ♪

村特産品・養殖コンブの肉厚で栄養価の高い美味しい部分を刻み、たつぷりと加えることで、適度なとろみとまろやかで深い味わいを醸し出した上神田精肉店「特製・生まれ」。料理人でもある店主の上神田敬二さん(39)が地元食材の特性にこだわり、4年前に開発しました。「村のコンブ漁が最盛期のときでした。翡翠色に輝くコンブ

と、根に近い肉厚部の独特の食感と深い味わいに料理人としてのひらめきを覚え、この部分が有効利用されないと聞き、ぜひタレに利用したいと思いましたが、ときかけを話します。そうして試行錯誤を繰り返した末に「生まれ」は完成。クチコミで徐々に広がり、兵庫や大阪からも注文がありました。希望王国いわて文化大使推奨品にも選ばれ、焼き肉のタレ大手のCMでおなじみの女優・浅茅陽子さんも絶賛したといえます。「生の薬味の活きた香りとコンブの自然な甘み、普代のコンブのまろやかなコクが、食材のうま味を一層引き立てます」と上神田さん一押しの一品です。



☆営業時間：8:00~20:00  
☆場所：〒028-8335 岩手県下閉伊郡普代村 13-112-6  
☆問い合わせ：☎0194-35-2210  
☆お買い得情報…毎週日曜日はカードポイント2倍UP!! 毎月29日は「肉の日ありがとう感謝祭」開催。大特価品をどど〜んとサービス致します。さらにカードポイントは3倍UPです!!

普代小に赴任してから5年目になるという菊池信夫先生。「初めての沿岸勤務が普代だったんですが、食べ物が違うなあって思いました。コンブやワカメもおいしいですし、魚も自分でさばいて食べました。全然うまくできなかつたんですけど(笑)」と当時のことを話します。「保護者に頼んで、ウニの口開けで殻むきもやらせてもらいました。今年は新巻サケを作ってみたいですね」と冬を楽しみにします。

4月から3年生の担任をしている菊池先生。「前から普代の子どもたちは運動能力が高いと感じています。全国でも高い岩手県の中で普代小は高い方なので、そんな子どもたちが、もっと自信がもてるように、可能性を伸ばしてあげたいと思ってます」と真剣な表情で語ります。奥さんの知佳子さんと長男の寛太郎君(1歳)の3人暮らし。久慈市からの通勤の車では、ジャパニーズバンクを

普代小の本田裕美先生(高校の先輩)です。自分もしたいと思っていますが、もっと普代を県内外にアピールしてほしいですね。次号には、誰を紹介してくれますか。

『可能性を伸ばしてあげたい』

ヨンを上げるという菊池先生でした。

.....Q&A.....

1時間とお金があったらしてみたいことは。

以前、久慈から本八戸駅まで歩こうとしたんですが、八戸市内に入って力尽きタクシ―に乗ってしまったので、再チャレンジしたいですね。

1村へひと言

『こども武士道 大切な教えの巻』  
高橋和の助

困ったとき、悩んだとき、武士は武士道を通して自分の行動を決めていました。今の私たちの行動のヒントにもなる「武士道のかっこいい生き方」を、こども向けに分かりやすくまとめた本です。

講談社



金の星社



『わかもとの知恵』  
筒井 康隆

「わかもとの知恵」って、おばあちゃんの知恵袋みたいで。役に立ってたりびっくりしたり、「ほんとなあ??」って疑わしい知恵も載っているけれど、やってみせたら、「おお〜」って言われるかもしれません。



『のんのんばあ おばけどろぼう』  
水木 しげる

ヨーロッパから悪魔と魔女が、のんのんばあの持っている人魚の肉の干物を盗みに日本へやってきました。それは一口食べただけで80歳も生きられるというが…。のんのんばあ対悪魔と魔女の対決はいかに。

文研出版社

本はともだち

図書館 行こう！

★開室時間：午前9時〜午後5時  
★休室日：毎週月曜日  
★電話・ファックス：36-1-044

# 村内の人の動き

4月1日付、退職者は3月31日付。表記は新職名(旧職名)氏名の順です。|| 敬称略 ||

## 役場の異動は46人、9人を新採用

村は課長級4人、課長補佐級9人を含む46人が異動しました。税務課と出納室を税務出納課に、住民課と保健福祉課を住民福祉課とし、窓口を一つにすることして行政サービスの効率化を図ります。総務課内に新たに政策推進室を設け、5課2室体制にし、東日本大震災からの復興を推し進めます。

### ■小・中学校

◆新任▽普代小副校長(伊保内小副校長) 大道正樹▽同教諭(日詰小教諭) 本田裕美▽同養護助教諭(長内小講師) 関根優子▽普代中副校長(赤崎中副校長) 梅野日佐雄▽同教諭(小本中教諭) 岡本信▽同事務主査(河南中事務主査) 佐々木好富 ◆新採用▽普代中教諭・鈴木知代 ◆転任▽磯鶏小副校長(普代小副校長) 坂下尚志▽安家小教諭(同教諭) 牧原昌之▽城北小養護教諭(同養護教諭) 菊池修子▽種市小講師(同講師) 小向里

### ■久慈消防署普代分署

◆新任▽普代分署長(普代分署副分署長) 小向明▽同副分署長(同消防司令補) 須田範芳▽同副分署長(山形分署消防司令補) 下館静雄▽同消防司令補(普代分署消防士長) 佐々木能史▽同消防士(野田

### ■役場

◆課長級▽総務課長兼政策推進室長兼会計管理者(住民課長兼住民係長兼国民年金係長事務取扱) 兼保健福祉課長 兼保健センター所長 兼保健センター管理係長 兼保健係長事務取扱(兼) 三船雄三▽税務出納課長(税務課長補佐兼評価係長) 横田雅英▽住民福祉課長兼保健センター所長(教育委員会教育次長) 松家喜一▽教育委員会教育次長(建設水産課主幹兼課長補佐兼水道係長兼下水道係長事務取扱) 佐々木健一 ◆課長補佐級▽総務課長補佐兼庶務管理係長 兼財政係長(総務課主任主査

分署消防士) 坂本章悟 ◆新採用▽普代分署消防士・藤森拓也 ◆転任▽久慈消防署消防士長(普代分署消防士長) 片座俊也 ◆退職▽新里雄一(普代分署長)▽小野寺利巳(同消防司令補)



緊張気味の新採用の9人。前列左から藤嶋さん、三船さん、下道さん、中村さん、後列左から新屋さん、坂上さん、深渡さん、長根さん、大上さん

報係長) 森田安彦▽税務出納課主任主査(出納室庶務係長) 松家秀子▽住民福祉課主任主査兼国民年金係長兼福祉係長(保健福祉課福祉介護保険係

長兼保健衛生係長兼国保係長) 松葉義人▽農林商工課長 補佐兼林業係長(総務課主任主査兼消防防災係長) 坂下広見▽建設水産課震災復興室長 補佐兼企画係長(震災復興室長補佐) 太田吉信▽教育委員会次長 補佐兼総務係長(教育委員会主任主査兼総務係長兼学校教育係長兼社会体育係長) 深渡理隆▽同主任主査 兼生涯学習係長(同主任主査兼社会教育係長) 金子小夜 ◆係長級▽総務課消防防災係長(農林商工課農政係長兼林業係長兼生活改善係長兼商工観光係長兼休養施設管理係長兼緑の村管理係長) 道下勝弘▽同政策推進室地域振興係長(総務課主事) 中村克成▽税務出納課

税務係長兼収納対策係長(税務課税務係長) 上野京子▽同収納会計係長(出納室出納係長) 山崎晴子▽住民福祉課住民係長兼保健衛生係長(住民課主任) 山田晃人▽同国保介護保険係長(久慈広域連合派遣) 松葉修志▽農林商工課商工係長兼観光係長兼休養施設管理係長兼緑の村管理係長(農林商工課主任) 高井俊一▽同農政係長(農林商工課技師) 上戸鎖栄樹▽建設水産課土木係長兼漁港水産係長(建設水産課庶務管理係長兼土木係長兼漁港係長兼水産係長) 大村修▽同水道下水道係長

(保健福祉課主任) 深渡秀利▽同震災復興室復興係長(震災復興室主事) 宮田修幸▽教育委員会学校教育係長(農林商工課主任) 菅野伸二 ◆主事級▽総務課主事(岩手北部広域環境組合派遣) 紀室栄美子▽税務出納課主事(税務課主事) 山道輝▽住民福祉課主事(保健福祉課主事) 熊谷元三▽同主事(保健福祉課主事) 泉山沙織▽震災復興室技師(建設水産課技師) 佐々木弘樹▽久慈広域連合派遣(保健福祉課主事) 熊谷剛 ◆新採用▽総務課主事・坂上栄吉▽同政策推進室主事補・中

村晃江▽税務出納課主事・藤嶋大輔▽住民福祉課主事・新屋一郎▽農林商工課主事・長根寛人▽建設水産課主事補・深渡真人▽議会事務局主事補・三船和輝▽教育委員会主事補・下道峻聖▽はまゆり子ども園保育士・大上洋美 ◆医療職▽保健センター管理係長 兼保健係長(主任保健師) 長根真奈子▽同保健師(普代福祉社会派遣) 佐々木文加▽普代福祉社会(保健センター保健師) 小川美幸 ◆退職▽中居正(総務課長)▽深渡定幸(税務課長兼会計管理者兼出納室

## ようこそ地球村へ

記事中の数字は、①最終学歴②前任地③出身地④年齢⑤趣味⑥抱負——です。

①久慈農林高等学校  
②久慈消防署普代分署  
③久慈市④59歳⑤ラグビー観戦⑥無火災継続中です。皆さまのご協力をお願いします。「安全安心な村づくり」に努力したいと思っていますのでよろしくお願いたします。



小向 明さん

■久慈消防署普代分署長



千葉 孝之さん

■久慈警察署普代駐在所長

①盛岡大学②北上警察署生活安全課③八幡平④49歳⑤息子の追っかけ(サッカー)⑥微力ながら、安全で安心なまち「普代村」の実現に向けて頑張りますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

## 住宅リフォーム、浄化槽、耐震診断などに補助します!!

☎ 役場建設水産課 (☎35-2115)

村では、住宅の修繕や補修などのリフォームや、浄化槽の設置、木造住宅の耐震診断、耐震改修などの経費の一部を補助します。

### ①住宅リフォーム

住宅の修繕や補修工事など30万円以上のリフォーム1件につき10万円を補助します。補助対象者は、次の①から④までの全てを満たす人です。①普代村に住民登録し居住し、かつ対象住宅の所有者②リフォーム工事を村内に住所または営業所を有する施工業者に依頼して行う人③村税などを滞納していない人④過去に当該補助金を受けていない人

対象住宅は申請者が居住する部分で、店舗や事務所を併用する場合は、自己の居住専用部分です。対象となる工事は30万円以上の工事で、①住宅の長寿命化を目的とする工事②CO2排出量の削減を目的とする工事③水洗化の工事④そのほか村長が認める工事一です。

新築や倉庫、駐車場、フェンスの工事、冷暖房機器や給湯器の購入などは対象外です。

### ②浄化槽設置補助金

個人の住宅の浄化槽設置に補助します。交付の条件は、村内の個人の専用住宅や店舗面積が全体面積の2分の1未満の店舗兼住宅(浄化槽規格が10人槽以下に限る)です。補助金額は、5人槽が56万3千円、7人槽が70万5千円、10人槽が94万円です。

### ③木造住宅耐震診断・耐震改修補助金

耐震診断の条件は、昭和56年5月以前に建設された個人の専用住宅(店舗兼住宅は含まず)で、3万円の診断料の内2万7千円を補助します。個人負担は3千円です。

耐震改修は、公的機関で耐震診断をした結果、倒壊の恐れがあると判断された住宅が条件です。改修費用の2分の1で、最大で60万円を補助します。



## 広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は9歳②は13歳からの出題です。

①過去最高となった村の24年度の一般会計予算は次のどれでしょうか。

- A 46億円
- B 66億円
- C 106億円

②「おとうさん おかあさん あのね」のコーナーは、今月号で何回になったでしょうか。

- A 199
- B 299
- C 500

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに広報ふだいや今月号の感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。お待ちしております。

☎あて先…〒028-8392

普代村9-13-2

普代村役場 広報クイズ係

☎締め切り…5月7日(月) 当日消印有効

## 【応募方法】

☎3月号の答え…お(男子の服)、か(男子の手の星)、け(女子の長靴)

☎応募総数…14通で14人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

☎当選者…①及川愛さん(中央区・12歳) ②谷地真鈴さん(力持・11歳) ③谷地一星くん(力持・7歳) ④新田将輝くん(中央区・11歳) ⑤仲村威慧くん(京都府京都市・11歳)



中田悠真くん  
(力持・3歳)



谷地真鈴さん  
(力持・11歳)



及川愛さん  
(中央区・12歳)



新田将輝くん(中央区・11歳)



赤坂玲美さん(太田名部・10歳)



太田美里さん  
(太田名部・12歳)



赤坂菊乃さん  
(白井・6歳)



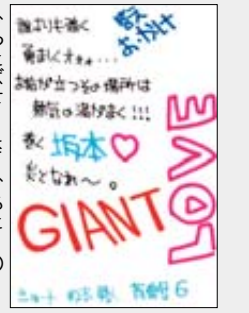
仲村威慧くん  
(京都府京都市・11歳)



谷地一星くん  
(力持・7歳)



菊地宇蘭さん  
(花巻市・8歳)



仲村妃礼さん  
(京都府京都市・14歳)



太田ひなさん  
(太田名部・6歳)



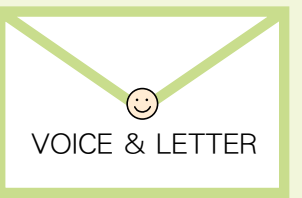
仲村妃織さん(京都府京都市・12歳)



下道樹里さん(堀内・12歳)

## みんなのイラスト展

## 声・お便り & 応援メッセージ



メールやお便りなど皆さまから寄せられた村への温かいメッセージを紹介します。「広報ふだい」を読んだ感想などもお寄せください。

**東** 日本大震災から1年がたちましたね。復興は進みましたか。広報を1年間いただき、ありがとうございます。普代村が大好きになりました。

テレビで室井滋さんが普代駅のだるまのことをお話しになりました。室井さんは富山県滑川市の出身なのでうれしかったです。新しい村長さんの下で普代村の皆さん、頑張

**余** 寒の候、貴地域ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。報

つてください。応援しています。越利行様(富山県黒部市在住) 義援金をいただいたご縁で「広報ふだい」をお送りしていただきました。これからも復興の様子を、紙面で伝えられるよう頑張ります。いつもお気遣いありがとうございます。 広報係

道の情報にてのみ知る限りでございますが、不便の中、賢明に懸命に頑張っておられる姿にただただ感激をいただき、涙する自身の非力さを痛切に感じる毎日であります。 企業の社会的責任は、常に問われる問題であります。中小企業にはその体力もななく、身の丈に合う責任と貢献を遂行させていただくことに判断いたしました。 寒さ厳しい折、皆様におかれましては、健康に十分お気を付けいただき、持ち前の東北魂で「今日1日 親切 愉快に」の日々でありますようにお祈り申し上げます。 西川忠様(埼玉県新座市在住)

上げます。平成24年2月16日付岩手日報の記事中に「故和村幸得村長顕彰碑建立計画」を見聞しました。 私は岩手県職員から昭和28年5月から昭和38年3月まで林業経営指導員として普代村、田野畑村担当として普代村駐在の命を受け役場を事務所として長年、故和村幸得村長様から言葉では表現できないくらいお世話になりました。今でも当時のことが思い浮かんでまいります。 故和村幸得様に対しましては、さらなる感謝の念としまして甚だ少額ではありますが建立のお役に立てればと思っております。1日も早い復興をお祈りいたします。 亀井正巳様(奥州市在住)

**東** 日本大震災により津波を受けられました方々に対しまして衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。 復興は1日1日の積み重ねだと実感しています。その中で、親切的な気持ちを持つことや愉快地笑顔でいられることが本心に大切だと感じています。ありがとうございます。 広報係

昭和28年から約10年間、普代で暮らしていたのですが、小生には想像できませんでした。当時の普代はどんな村だったのでしょうか。故和村村長も若く頼もしかったのでしょうか。人から受けた恩は一生忘れられないものですね。ありがとうございます。 広報係



優勝カップとMVPの盾を手に笑顔の未蘭さん

と期待していました。

サッカーチーム久慈FCに所属する普代小6年の太田未蘭さんが2月5日、市民総合体育館で行われた姫神カップで、チーム優勝に貢献しMVPを獲得しました。未蘭さんは「守りが主でしたが、ときどき攻めて点を取ることができてよかったです」と笑顔で話していました。

## 太田未蘭さん(久慈)がMVPが姫神杯(フットサル)で優勝に貢献

姫神カップは久慈、二戸地区などから8チームが参加。久慈FCは予選を2勝1敗の成績で決勝トーナメントに進み、1回戦二戸を8-1で下し、2回戦エスペランサ玉山を7-0で破り優勝しました。指導者の乙部正昭さん(49)は「中心となって回りの選手を生かしながら活躍してくれました。伸び盛りの今後も楽しみです」と

3月分（敬称略・順不同）

### お誕生おめでとう（0人）

### ご結婚おめでとう（1組）

赤坂 智也 白井 頼定  
よりさだ 美幸 北海道小樽市

### お悔やみ申し上げます（5人）

森田 輝子 旭日区 86歳  
熊谷 義光 中央区 80歳  
鍋梨祐市郎 鳥居 81歳  
芦渡 睦子 堀内 71歳  
藤嶋 正和 白井 77歳

## 交通安全 対策情報

- 村内の交通事故《3月》  
人身事故 0件（1件）  
物損事故 3件（10件）  
※（）内は1月からの累計
- 飲酒運転検挙者 0人（2人）  
※（）内は8月からの累計
- 救急車の出動回数《3月》7回
- 飲酒運転検挙状況（県交通安全協議会調べ）  
県内33市町村中ワースト順位…1位  
（2月29日現在）  
県内の検挙者数《2月》35人

ご存じ  
ですか？

### 森林を取得したら、届け出を

新しい制度が4月1日にスタートし、個人、法人に係わらず、売買契約、相続、贈与、法人の合併などにより森林の土地を新たに取得した場合に、役場農林商工課に届け出が必要になりました。面積の基準はありません。面積が小さくても届け出の対象となりますので、ご注意ください。

届け出は、所有者となった日から90日以内に取得した土地のある市町村に行います。詳しくは役場農林商工課（☎35-2115）まで。

### 5/31は自動車税の納期限

自動車税は4月1日現在の自動車の所有者が納める税金です。納税通知書は4月末に皆さんのお宅に届く予定です。納期限までに忘れずに納めましょう。

▶問い合わせ先…県北広域振興局県税室（☎0194-53-4986）

### 久慈地方森林組合普代支所 廃止のお知らせ

経営基盤の強化などから久慈地方森林組合普代支所が2月23日で廃止になりました。今後の事務などは久慈地方森林組合（☎0194-52-3400）になります。

### 火の取り扱い、しっかりと

春は空気が乾燥して、風の強い日が多いため山火事の起こりやすい季節です。山火事の多くがちょっとした火の取り扱いの不注意から発生しています。県では3月1日～5月31日を山火事防止運動月間に定め注意を呼び掛けている。

- ・強風時や乾燥時にはたき火や火入れをしないこと
- ・枯れ草のある火災が起こりやすい場所ではたき火をしない
- ・たばこの吸い殻を投げ捨てないこと
- ・火入れの許可を必ず受けること

### 弁護士の無料出張相談

県では、久慈広域消費者生活センター相談会と併せ、弁護士の無料相談を行います。お困りの問題がありましたら、お気軽にご利用ください。

- ▶日時…4月23日(月) 13:30～15:30
- ▶場所…役場2階小会議室
- ▶問い合わせ先…久慈地区被災者相談支援センター（県北広域振興局内 ☎0194-53-4981）

### 県スポーツ推進審議会委員を公募

同審議会では、委員の改選に伴い委員の一部を県民から公募します。募集は2人で2年間の任期です。応募資格は、①岩手県内に住む20歳以上の人 ②調査審議する内容に関して十分な識見を有している人 ③年1～2回、平日に盛岡市で開催する審議会に出席できる人です。

受付期間は4月9日(月)～5月7日(月)です。詳しくは県教育委員会事務局スポーツ健康課（☎019-629-6197）にお問い合わせください。

募集して  
います！

### 危険物試験と防火管理者の講習

平成24年度の危険物取扱者試験と平成24年度の甲種防火管理講習を次の通り行います。

- 危険物取扱者試験  
▶日時…①6月30日(土) 久慈市、盛岡市、花巻市、一関市、釜石市、宮古市②7月7日(土) 盛岡市、奥州市、大船渡市、二戸市  
▶受付期間…電子申請は5月4日(金)～12日(土) 午後5時締め切り、書面申請は5月7日(月)～15日(火) 当日消印有効
- 防火管理者講習

### 普代村ふるさと応援基金への寄付状況（3月31日現在）

23年度分 **6,892,282円** 累計 **8,425,282円**

85件（村内32件、県内4件、県外49件）

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課（☎0194-35-2111、内線119）までご連絡ください。

- ▶日時…6月7日(木)、8日(金) 9:00～16:00
- ▶場所…久慈市防災センター（久慈市長内町）
- ▶対象者…消防法に基づく防火管理の選任が必要な事業所または防火管理者の資格を得た人
- ▶受付期間…5月7日(月)～31日(木)  
※受講申請書は久慈消防署または各分署にあります。講習料など詳しくは久慈広域連合消防本部予防保安係（☎0194-53-0119）までお問い合わせください。

### 困っていたら相談を！

#### 久慈地区法律相談

▶期日…5月11日(金)、30日(水)▶時間…10:30～15:30▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課（☎0194-52-2111）

#### 多重債務者相談

▶期日…4月26日(木)▶時間…9:00～15:00▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課（☎0194-54-8004）

#### くらしとお金の安心相談会

▶日時…4月24日(火)、5月8日(火) 10:00～16:00▶場所…久慈市役所広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター（☎0194-53-4987）

### 久慈保健所での相談

#### エイズ・肝炎ウイルス・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録

▶日時…5月8日(火) ①エイズ・肝炎・性器検査：14:00～16:00、17:00～19:00②骨髄バンク登録（要予約）

#### 精神保健福祉相談

▶日時…5月18日(金) 13:30～（要予約）

#### ひきこもり相談

▶日時…5月17日(木) 14:00～15:30  
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課（☎0194-53-4987）

## ゴールデンウィークは 緑の村へ GO!GO!GO!

とき 5/4(金)・5(土) 10:00～15:00 ところ 緑の村広場(鳥居)

【復興祈願 第26回 緑の村子どもまつりイベント内容】

イベント名	参加対象	参加料	備考
レインボースライダー	小学生以下	200円/1回	遊戯時間：10分程度/1回
スーパーボール・人形すくいコーナー	自由参加	200円/1回	商工会
型抜きコーナー	自由参加	200円/1回	型抜き菓子3枚/1回 景品(3種類)、残念賞あり
射的コーナー・フライングピザ	自由参加	200円/1回	※残念賞あり
ストライクナイン	自由参加	200円/1回	ボール12球 景品(3種類)、残念賞あり
動物ふれあい広場	自由参加	-	ポニー、馬
親子自然工作体験 (編むかなば、紙トンボ、木のバッジ)	自由参加	無料	かなば75セット、紙トンボ50セット、木のバッジ40セット
消防体験コーナー	自由参加	無料	-
ジャンケン大会(11:00～)	小学生以下	無料	景品あり(おもちゃ)
風船割りゲーム(12:30～)	自由参加	無料	景品あり(おもちゃ、お米)低学年の部、高学年の部、一般の部(中学生以上)
景品付もちまき大会(14:30～)	自由参加	無料	景品あり(子ども商品券、こんぷうどん)
お楽しみ大抽選会(15:00～)	利用券購入者	無料	-
大賞品(4日)ツツヤマガクさんコンサート(5日、13:30～)	自由参加	無料	-

## 味処 ながさわ

アルバイト急募!!  
くわしくはお電話ください。

各種宴会賜ります。料理、ご予算等ご相談ください。

●営業時間 18:00～23:00 ●定休日 日曜・祭日  
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-6037-7008

備えて安心!

# 花粉症 対策

高橋薬局

高橋薬局 中央区 電話 35-2045 FAX 35-2827

大好評 ネットプリント

24時間365日 全国どこからでも注文できます  
無料お試しキャンペーン中

http://www.geocities.jp/hozunasuyai/

Yahoo!ロゴにも掲載中です。お得情報 発信中!!  
iPhoneからもプリントできます! 今すぐアクセス

フジフィルム 純正処理

## カトウ写真館 Tel(35)2594

DVDダビング

大切な思い出を DVDに永久保存!

ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!  
二人なかくよ 一生心に残る 思い出の名勝負...  
いっしょうけんめい 思い出の旅行...  
8ミリフィルムもダビングOKです!!  
当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)  
価格相談

(有)坂下電化センター TEL 35-2138

日	月	火	水	木	金	土
4/29 (大安) 昭和の日	30 (赤口) 振替休日	5/1 (先勝) 軽自動車税納期限		3 (先負) 憲法記念日	4 (仏滅) みどりの日 緑の村子どもまつり (~5日)	5 (大安) こどもの日
	7 (先勝) ・健康相談(茂市・芦渡)	8 (友引) ・1歳6カ月児・3歳児健診(受け付け12:00~12:30、 <sup>㊟</sup> ) ・ブックスタート		11 (大安) ・健康相談(鳥居・堀内机)	12 (赤口) 普代中体育祭	
13 (先勝)		15 (先負)	16 (仏滅) ・2歳児健康教室(受け付け12:00~12:15、 <sup>㊟</sup> )	17 (大安) ・麻しん、風しんⅡ期予防接種(対象:年長児、受け付け15:30~15:45、 <sup>㊟</sup> )		19 (先勝) 普代小運動会
	21 (仏滅)	23 (赤口) ・2歳6カ月児歯科教室(受け付け12:00~12:15、 <sup>㊟</sup> )	24 (先勝) ・乳児健診(受け付け12:00~12:30、 <sup>㊟</sup> ) ・ブックスタート			
27 (仏滅) 船外機の盗難に注意!	28 (大安) 鵜鳥神社例大祭		31 (友引) 固定資産税第1期納期限	6/1 (先負) ◎は保健センター ①は北緯40度野球場 ②は社会体育館 ③は管理センター ④はふれあい交流センター ⑤は医科診療所 ⑥は子育て支援室 ⑦は海洋センター		

## 愛車の車検

お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる

**格安料金、日帰り車検!**

**新車登録後5年または走行5万\*未満のお車に限り!**



●車検料例【諸掛かり込み】

軽乗用車 **55,000円~**

軽トラック **54,000円~**

※その他の車種については、ご相談ください。お車の状態によりご相談させていただく場合があります。

東北運輸局長指定 民間指定工場 **有)ナガサワ自動車整備工場** 電話 **0194-35-2216** FAX **0194-35-2158**

### 広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線118)までお申し込みください。  
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)  
発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)  
原稿締切 発行月の前月末日  
その他 広告は村ホームページにも掲載されます。

### 広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広聴広報係(☎35-2111内線118)までお申し込みください。  
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)  
発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)  
原稿締切 発行月の前月末日  
その他 広告は村ホームページにも掲載されます。

## 塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

### ふだい商品券でどうぞ!

めがねセット **15,750円**

使い捨てコンタクトレンズ販売

今、ご使用のデーターを教えてください。

▶ TEL 35-2276 電話注文OK! ◀

中央区 **まつば時計店**

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替



普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

毎月2日、12日、22日

# ポイント2倍デー

(有)まるに ☎35-2201

4/4,5日 緑の村  
こどもまつり

**おやき・ドーナツ・かき氷  
販売します!!**

中央区 **三船製菓** ☎35-2020

オフィス用品を 明日くる  
翌日お届け! **アスクル**

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

最北伝説の地  
鵜鳥神社前 **のだ事務機**

☎0194-36-1030 FAX 0194-35-3016

岩手日報普代販売センター 金子新聞店

### 普代ポイントカード会からのお知らせ!!

「毎月10名様にラッキーチャンス、2,000円の商品券が当たります」3月当選者は以下の方々です。

太田まさ子様(太田名部) 大村千春様(太田名部) 金子セツ子様(旭日区) 鎌倉りえ様(白井) 日野澤健治様(上区) 日向律子様(旭日区) 日向諒様(沢向) 松葉泰幸様(上区) 谷地真鈴様(力持) 山本一男様(鳥居)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

お買い物は、ぜひ普代ポイントカード会加盟店のご利用をお願いいたします。



# 復活 養殖ワカメ

「やっと採れる…」

3月17日、3年ぶりの漁の初日、船に養殖ワカメをつり上げたとき、そう思ったと話す砂合弘喜さん(39 太田名部)。「津波で倉庫も流され、船も壊された。ましてや収入もない。人前にも出て行きたくなかった」という。「漁師をやめるか？」砂合さんは数カ月間真剣に悩んだ。しかし「このままでは何も始まらない。俺は浜で生きていくしかない。頑張ってみるか」。そう覚悟を決めた。昨年の7月下旬、仲間の船を借りて祈るような思いで種を付けた。そして海の養分をたっぷりとすった養殖ワカメは立派に育った。普代自慢のワカメが復活したのだ。浜は活気づいた。

5月には養殖コンブ漁が始まる。しかし相手は自然。何が起るかわからない。まだまだ試練は続くだろう。震災後、多くの漁師が悩み苦しみ、それぞれが苦渋の決断をしたが、取材をして一つ分かったことがあった。それは、夢を描く者はどんな試練があってもいつか必ずはい上がる、と。普代のワカメが復活したように…。



堀内では1隻の船に4人が乗り協同で出漁。これまでそれぞれの持ち船での収穫だったので若干複雑な思いだが、少しでもワカメを採りたいと始めたとのこと。喜びが大きい(4/11、6:37)

堀内漁港内の仮設作業場では、6人分1日約8トンの茎と葉先の不要部分を切り落とす選別作業を、総勢14人で行っていた。「採んによくてよかったが」と収穫の喜びに笑顔がこぼれた(4/11、6:52)



太田名部漁港の南側では、震災後にもかかわらず塩蔵ワカメの加工が始まっていた。強固な漁港あつての光景だ(4/13、12:25)

午前1時ごろから始まる選別作業。漁船が行き交う太田名部漁港では氷点下の気温の中、家族総出で作業をしていた(4/10、4:31)



黒崎展望台からのワカメ漁の漁り火。明かりは少なくなったが、震災後1年で「希望の光」を見ることができた。海は私たちに恵みをくれた。自然を壊すのは簡単だが、自然を守るには人の努力も必要と感じる。豊かできれいな海を未来に残したいと願う(4/8、0:25)



4月10日、選別作業が一段落した正午近くに取材に協力してくれた砂合さん。「よく育った、という気持ちだ」と5分にも及ぶワカメを見つめていた

三陸鉄道（望月正彦社長）北リアス線田野畑—陸中野田間が運行再開された4月1日、沿線各駅で記念行事が行われ、待望の三鉄復活に沿線住民の皆さんは喜びにあふれました。1年ぶりに運行した普代駅では、久慈や田野畑まで列車に乗り久々の景色を楽しむ人や、駅前広場ではふだい荒磯太鼓や鶴鳥神楽などさまざまなステージショーが繰り広げられたほか、三鉄沿線のグルメ食が出店した「駅-1グルメ」や普代の特産品などが販売され、終始多くの人で賑わいました。



応援メッセージを書く神奈川県から来たという三鉄ファン



たくさんの人を乗せ人気のレトロ列車も臨時に運行



オープニングではふだい荒磯太鼓が登場。軽快で力強い音が広場に鳴り響きました



おなじみの三鉄カラーが青空に栄えました



レトロ列車に乗って、おいしい弁当を食べて、お客さんも大満足です



特産品の販売や「駅-1グルメ」出展者のテントが並ぶ普代駅前広場



優しい歌声の清心さん



関東方面からの鉄道マニアは撮影に必死

### 人口と世帯 3月末現在

	前月比	前年比
人口	3,001人 (-12)	(-51)
(男)	1,468人 (-4)	(-29)
(女)	1,533人 (-8)	(-22)
世帯	1,117戸 (+1)	(-1)

「ワカメ漁が無事終了しました。最初は時化もあり、これで流されたら...と考えましたがよかったです▼取材した砂合さんの養殖ワカメはなんと5畝。海の栄養は本当に大事だと感じました。自然は壊すことは簡単だが、元に戻すには何百年かかるとかで読んだことがあります。海から恩恵を受ける私たち自身は本当に海を大事にしているのか...正直疑問に思うこともあります。▼ワカメにちなんで「広報ふだい」も「みんなのひろば」や「ウォッチング北緯40度」などを復活させました。感想をお寄せいただければ、最高にうれしいです▼9年目になりました。村民の皆さま、村を離れて暮らしている皆さま、この空の下でつながっている普代を愛する皆さま、本年度もよろしくお願いたします。」

(森田 ☺)

### ホッと一息

